

2025 年 9 月 25 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 か ん な ん 丸
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 野 々 村 孝 志
(コード番号 7585 東証スタンダード)
問 合 せ 先 取 締 役 管 理 部 長 宮 永 一 彦
(TEL 048-815-6699)

上場維持基準の適合に向けた計画に基づく進捗状況（改善期間入り）について

当社は、2021 年 12 月 13 日に、東証スタンダード市場の上場維持基準への適合に向けた計画を提出し、2024 年 9 月 30 日にその進捗状況について開示しております。2025 年 6 月 30 日時点において、同市場における上場維持基準に適合しない状態となったことを受け、下記のとおり、上場維持基準の適合に向けた計画の進捗状況等について作成しましたので、お知らせいたします。

記

○当社の上場維持基準の適合状況及び計画期間（改善期間）

当社の 2025 年 6 月末日時点における東証スタンダード市場の上場維持基準への適合状況は、以下のとおりとなっており「流通株式時価総額」基準について適合しておらず改善期間入りしております。当社は、「流通株式時価総額」基準に関し、2026 年 6 月末までを目途に上場維持基準を充たすために各種取組みを進めてまいります。

		株主数 (人)	流通株式数 (単位)	流通株式時価総額 (億円)	流通株式比率 (%)
当社の適合 状況及びそ の推移	2023 年 6 月末時点	3,314	12,006	4.72	27.5
	2024 年 6 月末時点	2,962	12,294	5.26	28.2
	2025 年 6 月末時点	4,970	18,791	7.83	43.1
上場維持基準		400	2,000	10.00	25.0
適合状況		適合	適合	不適合	適合
計画期間（改善期間）				2026 年 6 月末	

※当社の適合状況は、東京証券取引所が基準日時点で把握している当社提出の「株券等の分布状況等」を基に判定を行ったものであり、流通株式時価総額は、流通株式数に事業年度の末日以前 3 ヶ月間の日々の終値の平均値を乗じて算出しております。

○上場維持基準の適合に向けた取組の実施状況及び評価（2024 年 7 月～2025 年 6 月）

当社は、2025 年 6 月期まで 8 期連続で経常損失および当期純損失を計上しており、業績不振に加え、過去に株主優待制度を休止したことが株価低迷を招き、「流通株式時価総額」基準への不適合に至ったものと認識しております。この状況を踏まえ、まずは業績の回復と早期の復配を最優先課題として取り組んでおります。

2025 年 6 月期においては、2024 年 9 月 30 日に公表した改善計画に基づき、大株主との協議を経て、保有株式の市場売却を促進いたしました。加えて、創業者資産管理会社が保有する当社株式について、2024 年 11 月および 2025 年 6 月の 2 度にわたり立会外分売を実施し、流通株式数の増加を図りました。さらに、「株券等の分布状況表」の整備を通じて、東京証券取引所の定める基準に則った流通株式数の算

定強化にも取り組んでおり、2025年9月1日時点において、目標とする流通株式数の達成見込みが立っております。

業績面においては、コロナ禍を契機に飲食店に対するお客様の利用スタイルは大きく変化いたしました。当社はその環境変化に対応すべく、営業損益の改善を目的とした業態ポートフォリオの見直しを進めており、前期には新規出店2店舗および業態転換5店舗を実施いたしました。

また、更なる収益力向上のため、店舗運営の効率化に取り組んでおり、適正なオペレーション管理と本部経費の見直しを通じてコスト構造の改善を推進しております。これらの施策は、2026年6月期の黒字転換に向けた基盤整備として取り組んでおります。

○上場維持基準に適合していない項目のこれまでの状況を踏まえた今後の課題と取組内容

【流通株式時価総額】について

今後の課題としては、「流通株式時価総額」の改善が挙げられます。流通株式数については、計画に基づく施策により目標水準に到達する見通しが立っておりますが、株価水準の向上が引き続き必要な状況です。当社は、2025年12月末までに株価429円（約5%上昇）を目標とし、企業価値向上に向けた施策を継続しております。

その一環として、2024年12月期より再開した株主優待制度は、すでに1年間の運用実績を有しており、費用対効果を重視した内容で展開しております。具体的には、当社運営飲食店で利用可能な飲食券を中心に、店舗利用が困難な株主様には全国の飲食店で利用可能なジェフグルメカードとの選択制を導入しております。

また、IR活動の強化にも取り組んでおり、2025年2月より月次売上状況の開示を開始するとともに、業態転換店舗「じんべえ太郎」のリニューアルに際しては、PR TIMESでの情報発信やSNSを活用した販促活動を実施し、各種メディア取材への対応を通じて企業認知度の向上を図っております。

当社は、2025年6月末時点において「流通株式時価総額」基準に不適合であることから、東京証券取引所より改善期間入りと判定されており、2026年6月末を計画期間の終了時点と定めております。

当社は、引き続き、株価上昇施策およびIR活動の強化を通じて、上場維持基準への適合を目指してまいります。

以上